

『いじめ』

しない!

させない!

許さない!

「いじめは見えにくい」と、よく言われます。子どもたちの“心のサイン”を、学校・家庭・地域で、注意深く見守っていきましょう!

主な相談窓口のご案内

豊山町の「相談窓口」をご利用ください!

豊山町のホームページでは…

トップページ→「子育て」→「子育ての相談窓口」の順にクリック



広報「とよやま」では…

「子育てひろば」のページ内の「子育てに関する相談窓口」コーナーに掲載

●子ども・家庭110番 (月～金 9:00～17:00)
TEL052-953-4152 (愛知県児童・障害者相談センター)

●一般教育相談 (月～金 9:00～17:00)
TEL0561-38-2217 (愛知県総合教育センター)

●中央児童・障害者相談センター (月～金 8:45～17:30)
TEL052-961-7250

お子さまには…

●子ども SOS ほっとライン24 (毎日24時間)
TEL0120-0-78310 (愛知県教育委員会)

●教育相談「こころの電話」(毎日 10:00～22:00)
TEL052-261-9671 (愛知県教育・スポーツ振興財団)

●こどもの人権110番 (月～金 8:30～17:15)
TEL0120-007-110 (名古屋法務局)
LINEじんけん相談



●チャイルドライン (毎日 16:00～21:00)
TEL0120-99-7777



スクールカウンセラーに話してみませんか



町内の各小中学校では、週に1日スクールカウンセラーが来校し、児童生徒へのカウンセリングや保護者、教職員への助言・支援を行っています。

相談の申し込みは、学校を通してお願いします。

こんにちは。豊山町のスクールカウンセラーです。子育てをされる中で、我が子の成長に喜びや楽しさを感じる反面、心配なことや迷われることも多いと思います。

抱えている悩みは人それぞれです。周囲と比べるものではありません。「困った」「誰かに相談したい」と思ったときにぜひお気軽にご活用ください。私たちは解決方法を一緒に考えることを通して、お子さまの学校生活がより充実したものになるようお手伝いしたいと思っています。

愛知県教育委員会 家庭教育コーディネーターが相談をお受けします

■問い合わせ先
家庭教育相談電話
052-961-0900
【相談日時】
月～金(祝日、年末年始は除く)9:00～16:00

- ・小中学校の教員経験者が、悩みや不安をもつ家庭を訪問し、相談活動を行います。電話相談も行います。必要に応じてホームフレンドを派遣します。
- ・ホームフレンド(教育・福祉・心理学分野への就職を目指す大学生)は、お子さんの話し相手・遊び相手として家庭訪問をします。

保護者の方から、「家族以外に頼れる人ができたことで、育児の悩みが和らぎました」「ホームフレンドと話した後に、子どもから『今日はこんな話をしたよ』と聞くと、私自身もうれしくなりました」「訪問1年くらいで、『給食を食べてみる』と言ってくれるようになりました」という声が寄せられています。

豊山町教育支援センター
「しいのき」

「しいのき」では、不登校児童生徒の社会的自立を目標に、相談及び助言並びに指導を行っています。

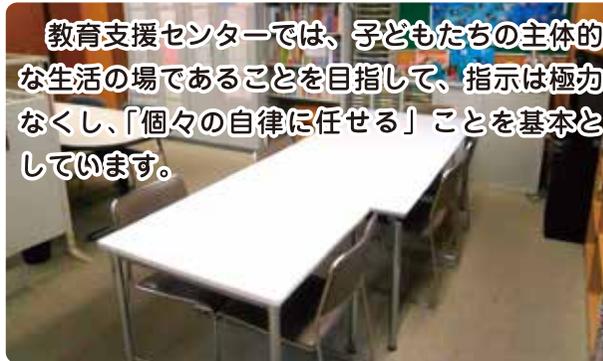
新栄学習等供用施設内
TEL0568-29-1787



花や野菜づくり



押し花を作ってカードの作成



教育支援センターでは、子どもたちの主体的な生活の場であることを目指して、指示は極力なくし、「個々の自律に任せる」ことを基本としています。



自分たちで計画して、調理に挑戦



バスや電車を乗り継いで

主に、午前は学習を中心とした個人活動の時間、午後はスポーツなどの集団活動の時間です。さまざまな体験学習も行い、3名の指導員が支援しています。

ネットの危険から子どもを守るために!



ペアレンタルコントロールをしよう!

(保護者が安全な利用環境を整えること)

- フィルタリング** は、ネットの世界に漂う「見えない危険」から身を守るための「マスク」です。発達段階に応じたフィルタリングを設定しましょう。

ネットの世界に出かけるなら、せめてマスク(フィルタリング)をつけて行こうネ~!



年齢や経験によりマスクを変更!

あんしんフィルター



iフィルター



※ワイモバイルはソフトバンクと同じです

- 利用時間設定** で、利用できる時間(長さ)や時間帯を設定することができます。



スクリーンタイム (iOS12以上)



デジタル・ウェルビーイング (Android10以上)

子どもと話し合って家庭のルールを決め、スマホの設定に活用しましょう。

考えてみよう! スマートフォン・インターネットの安心・安全な利用法

◆参考資料◆
 総務省 HP 【インターネットトラブル事例集（2024年版）】
 文部科学省 HP 【情報化社会の新たな問題を考えるための教材
 ～安全なインターネットの使い方を考える～】

生活習慣の乱れや睡眠不足 適切に利用するためには？

スマホゲームに夢中になり

寝る時間だけど
あと少しだけ…



Aさんは、ゲームをするのが大好きです。ゲームのステージが上がるのがうれしくて、夜遅くまで何時間もゲームをするようになりました。

遅刻や居眠りをするようになってしまった



朝起きるのがつらくなり、眠たくて授業にも集中できなくなりました。体調や成績にも影響が出ているのですが、ゲームが楽しくてやめられません。

ワンポイントアドバイス

自分をコントロールできず、スマホが手放せなくなると、日常生活に支障をきたすだけでなく、健康面でもマイナスです。親子で利用のルールを話し合い、保護者が利用状況を把握するよう心がけ、スマホ利用を自制する力を育てましょう。

メッセージアプリでの誤解・仲間外れ 仲良く使い続けるためには？

うっかり「？」と「！」をつけ間違えたために

〇〇ちゃんの話
ってさー、いつも
おもしろくない!



Bさんは、仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」と間違えて「！」をつけて送信してしまったことに気付かず、すぐにお風呂に入ってしまった。

ひどい！
おもしろくない
だって！

一方的にグループから外されてしまった



お風呂上がりにスマホを見ると、「ひどい！」などのメッセージがありました。誤解を解こうとしても、反応はありません。Bさん以外のメンバーは、別グループを作り、Bさんを外したのです。

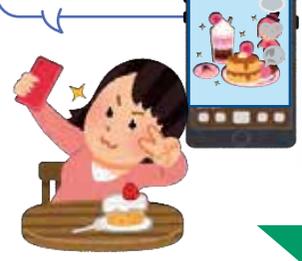
ワンポイントアドバイス

グループトークはテンポが速く、複数の会話が並行して飛び交います。「？」と「！」では意味が真逆になることもあります。気持ちが正しく伝わるように、工夫しながらやり取りしましょう。また、送る前に内容を“見直す”ことを習慣にしましょう。

写真・動画の安易な投稿が招いた危険 安全に利用するためには？

仲の良い友達と共有したくて投稿したら

友達しか知らない
サブアカだから
大丈夫!



Cさんは、有名なお店に行ったことを仲の良い友達に知らせたくて、そこで撮った自分が写った写真をSNSに投稿しました。

知らない人から後をつけられるようになってしまった



本アカウントのフォロワー（友人）からCさんのサブアカウントにたどり着いた知らない人に、アップされた写真や書き込みから個人を特定され、後をつけられるようになってしまいました。

ワンポイントアドバイス

ネットにアップした写真や動画で、撮影場所や生活範囲が知られてしまうことがあります。事件やトラブルに巻き込まれないようにするために、SNSに写真などをアップするときは、大人に相談したり、顔や住所が分かる写真はないかを確認したりしましょう。

悪ふざけなどの不適切な投稿 適切に利用するためには？

友達を驚かせたくて軽い気持ちで投稿したら



Dさんたちは、友達を驚かせたくて、軽い気持ちで悪ふざけをした写真をSNSに投稿しました。

拡散し、大炎上してしまった



こんなこと
するなんて!

〇〇学校の
生徒だな

身内だけに
見せるつもり
が拡散し、度
を越した悪ふ
ざけだとネット
上で大炎上
してしまいました。

ワンポイントアドバイス

人が「見る」「見ない」に関わらず、迷惑なことをしてはいけません。また、一度ネット上に広まってしまったことは、完全に消えることはないのです。後悔することになるかもしれません。未来の自分のためにも、SNSは考えながら使いましょう。

ルールづくりと 相談しやすい環境づくりを!

年齢を問わず、約束は話し合いながら親子で一緒にすること。「窮屈になったら、守らない」のではなく、話し合って再調整を繰り返しながら、自己管理できる大人を目指しましょう。

参考サイト

経済産業省 HP 「違法・有害情報フィルタリングについて」
 「子どもとネットのトリセツ」（一般社団法人安心ネットづくり促進協議会）